建築プロジェクトの SHA セミナー 2025 2025 13:30 16:30

日本福祉のまちづくり学会「当事者参画と UD 評価特別研究委員会」 主催 日本建築士会連合会、東京建築士会、DPI 日本会議、日本視覚障害者団体連合 国土交通省、文部科学省、東京都(予定)



東京 2020 オリパラ大会以降のバリアフリー政策の動きの中で、東京都福祉局は 2024 年 3 月「当事者参画で進めるユニバーサ ルデザインの施設づくり」を、国交省住宅局は2025年6月「建築プロジェクトの当事者参画のガイドライン」を発出しました。 国は 2030 年度時点で都道府県・政令市等の公共特別特定建築物の設計で当事者参画を 100%とする目標を立てています。 本セミナーの目的は、建築プロジェクトの当事者参画の意義を理解し、当事者参画を推進する人材の確保です。今後、私ど もでは「建築プロジェクトの当事者参画プラットフォーム(TOJISHA-UD)」を構築し、全国各地の皆さんからの相談事業を 展開します。セミナーへの多くの皆様のご参加をお待ちしています。

総合司会:菅原麻衣子(日本福祉のまちづくり学会、東洋大学)

13:30 開会

挨拶

杉野友香(国土交通省住宅局建築指導課) 小野田吉純 (日本建築士会連合会)

セミナー開催趣旨と当事者参画プラットフォーム(TOJISHA-UD)構想

(TOJISHA-UD プラットフォーム、日本福祉のまちづくり学会当事者参画と UD 評価特別研究委員会委員長)

- 建築プロジェクトの当事者参画への期待と意義
 - ①佐藤聡(DPI日本会議)
 - ②渡部安世 (全日本難聴者・中途失聴者団体連合会)
 - ③三宅隆(日本視覚障害者団体連合)
 - ④川口孝男(日本建築士会連合会まちづくり委員会福祉まちづくり部会)
- 解説:国交省「建築プロジェクトの当事者参画ガイドライン」

杉野友香

- 〈休憩〉15分
- 当事者参画設計好事例を学ぶー当事者・設計者・行政それぞれの立場から

当事者

設計者

③石井隆司(愛知建築士会) 松橋雅子 (秋田県建築士会)

④高橋秀通(日建設計)

行政

⑤坪井正幸(水戸市政策企画課)

情報保障

文字要約筆記+手話通訳

CPD 認定講座(3 単位)

お知らせ下さい。

お知らせ下さい。

資料代

車椅子使用者で会場参加の方は

また、当日ウェビナーにご参加 いただく際は、Zoom の表示名を

主催共催団体会員:2000円

資料はメール配信

非会員:3000円、学生:1000円

希望者は CPD 番号と名前を申込先まで

CPD番号+名前に変更しご参加下さい。

⑥小川侑太(府中市総務管理部新庁舎建設推進室)

討論と質疑

進行: 髙橋儀平

閉会挨拶・お知らせ

①工藤登志子(DPI日本会議)

②逢坂忠(日本視覚障害者団体連合)

佐藤克志(日本福祉のまちづくり学会、日本女子大学)

お知らせ:菅原麻衣子

16:30 閉会

申込先

https://eventregist.com/e/TOJISHA-UD_2025 からお願いします。

〔セミナー問い合わせ〕tojisha.semi@gmail.com

申込締切:12月15日(火)

参加 QR コード D 💽



〔ご案内〕当事者参画プラットフォーム「TOJISHA-UD」へのご相談は下記までお願いします。 tojisha.ud@gmail.com